

とうほうだい 授業日より (3年：いじめ予防教室)

2月1日、水曜日。2時間目と3時間目に3年生が、ゲストティーチャーを外部〔大阪弁護士会〕から2名お招きし、『みんなで考える“いじめ”』と題して、いじめの予防に関わる、出前授業を受けました。

授業の内容は、以下の通りです。

- 1 わたし的一天 ～こんな仕事をしています～ ※[弁護士さん自己紹介]
- 2 「人権」ってなに？ ～あなたが「しあわせ」だと思う時はどんな時？～
「人権が守られること」とは、どんな状態？ どういうこと？
- 3、「いじめ」って何？
 - (1)あなたが「いじめ」だと思うことはどんなこと？
 - (2)こんな場面、あなたは、どう思う？
 - (3)「いじめ」の登場人物 ※児童によるロールプレイング(役割演技)あり
 - (4)いじめられた子の気持ち
- 4、みんなで考えよう ～あなたにできることは何？～
- 5、子どもの権利条約って知っている？
- 6、おわりに ～ひとりでなやまないでね～

◇最後に、各自、今日の授業についてのアンケートを記入。

●ここ数年3年生で恒例にしている出前授業。どの学級の児童達も弁護士さんの話に真剣に聞き入っていました。また、授業後校長室に戻って来られた弁護士さんは、児童達の授業中の姿勢や反応に感動しておられました。今日の授業で一番弁護士さんが強調して児童に伝えておられたのは、「いじめの防止や解決で一番大切なのは周りの皆が働くこと」と言われていたことだと思いました。今日教わったことが、皆の心に響き、実践・行動つながることを切に願います。保護者の皆様には、お家での話材にして頂ければ幸いです。

